広報みつかり

新春を迎えて

町長　塚田五郎

町民の皆様明けましておめでとうございます。

昭和三十七年の新春を迎えて謹しんで御祝い申上げます

年毎の豊作を迎えまして実に喜ばしき限りでしたが本年も今迄より以上の作柄であらん事を念願いたす次第であります。

私も町民各位の御支援により微力ながら過去三年間町政を担って参りましたが、昨年は私自身の事ですが再度にわたる事故のため、心には念じながらも充分に町政をとれなかった事を大変申訳なく思って居ります。

幸にして健康も快復いたしましたので、これからの町の諸施策については貧弱な財政ではありますが、重点的に且有効に時勢に即応した町発展の方向にむかって、全力を傾注したいと考えて居ります。

施策の重点は、第一に教育の振興、産業の発展、町民の福祉の増進が挙げられます。

教育については一昨年以来継続三ケ年計画の統合中学校の新校舎も、今年完成いたす運びとなりました。

町民全体一致の御協力と御理解により、近隣に優秀を誇る新校舎が出来ましても、それは外廓のみであります。仏作って魂入れずでは何にもなりませんので、校舎完成の上はそれに加えて内容の充実を図り、次代の光町を担う中堅たるべき人物の育成に万全を期したいと考えます。

尚道学する生徒についての道路の整備その他について、これに関連した諸団体の健全なる育成指導に力を注ぎたいと考えます。

何れの施策方針をとりうにつきましても、その基は人の和であり、一万二千の町民諸君がかっちりと団結し一丸となって当る事であります。

ここに所信の一端を述べまして新年の御挨拶といたします。

写真　豊沢彦一郎　西向健一

入選作品　あけぼの

新教育委員長に　越川二郎氏就任

前教育委員長大木猛氏の任期満了に伴い、新委員長として越川二郎氏が就任されました。

◇　◇

光町宮川　四三〇一番地
越川二郎

大正三年八月十二日生
東京高等歯科医学校卒
（現在東京医科歯科大学）
現在　自宅開業
昭和三十三年八月八日光町教育委員就任
昭和三十年十二月二十日

教育委員長就任
〈写真は　越川氏〉

寄稿

特別　二人の来日大使

毎日新聞論説委員　向後英一

日本と米国は政治的にも、経済的にも切っても切れぬ間柄にある。この現実を認めて両国間の関係に心をくばる必要がある。日米間に理解の足りない点を指摘するが、私も同感だ。米国人は、米国人的な考え方で日本をみる。また日本人の考え方で米国を判断する。それでは本当の理解は生れない。

いまのライシャワー大使も、前のマッカーサー大使も、私はよく知っている。日米の相互理解という角度から、二人の横顔を、簡単に書いてみよう。

マッカーサー大使

私は、この大使の時に米国に招待された。帰ってきたらネルギーをもって余して、ずい大使から電話があって、米国分暴れたものです。いや私は当る事であれとのこと。そこで、米大使館の部屋で会った。

当時は例の〝安保騒動〟の さ中で、私も在米中に全学連のことをきかれたものだ。私はマッカーサー氏に次のような提案をした。

「これは半分冗談だが、半分はマジメです。私は日本全体より大きいテキサス州の牧場をみて、その広さに驚いた。全学連で暴れている学生を、あのテキサスあたりに二三ケ月でいいから連れてってみたらどうでしょう。狭い東京で暴れているのが馬鹿らしくなると思うのだが。大使から藤山さん（当時の外相）に提案してみませんか」

マッカーサー氏は笑って、それは面白いといったが、やがて次のように語った。

「今学連といっても、二三の〝職業的な扇動者たち〟を除いては、ただ若さとエネルギーをもて余している青年たちだ。私などもエー大学時代には、動物的なエ

我々の、また我々の祖先からのいろいろな願いごと、長生きをしたいこと、病苦から逃がれたいこと、また貧しくない事などいろいろありますが、その一つの手段として施設の充実が考えられます。尚光町においては、幸いに町民各位の深い御認識と御協力により、

伸び行く光町

町議会議長　伊藤幸太郎

ここに敷地一万有二千坪、建物鉄筋コンクリート一階延九六四坪その他の施設が完備することになりました。これによって、必ず次代の我が光町民はますくと伸びゆくでありましょう、それら若人がやがては町づくりに当る時、光町は近隣に比をみない立派な町に伸びゆくものであろうことを確信して止みません。

以上が申告義務の法定化の骨子であります。

次に改正の主な点にふれてみましょう。

①申告義務

原則として市町村内に住所を有する者は毎年三月二十日までに別表の申告書を一月一日（賦課期日）現在の住所々在地の市町村長に提出することとされたのであります。

②申告書の様式

申告書の様式は所得税の確定申告書を参考として別表のとおりでありますがこの申告書は懇切丁寧に作成されておりかつ記載要領及説明書が添付されております。

③申告義務の例外

前年中の所得が給与所得だけで給与の支払者が給与支払報告書を提出するものは申告しなくてもよいものであること。

但し繰越控除雑損控除医療費控除を受けようとする者は別に定める申告書を提出しなければならないこととされた。

④前年の所得のない者その他非課税規定の対象となるものや基礎控除額の九万円に満たないものは大むね簡易申告書の提出ということになるものと思われること。

⑤虚偽の申告に関する罰則

住民税町県民税の申告

義務制度について

想されまた更に徴税事務の複雑化（県民税と町民税（但し書方式）の課税方式の相違）などから課税資料の正確　把握持に所得税の申告義務を負ない者の所得税の把握の強化の必要等から従来の申告義務が決定化されたのであります。

また二面住民税の納税制度の基本的な方向としてより民主的な納税制度としての申告納税制度に将来は移行し納税義務者の誠実かつ正確な申告により納税者自身の協力体制を確立することが望ましいことであるのでこの意味からも申告制度を決定化し、より好ましい納税秩序の確立を図るために一歩前進したのであります。

以上が申告義務の法定化の骨子であります。

次に改正の主な点にふれてみましょう。

①申告義務

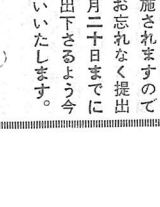
原則として市町村内に住所を有する者は毎年三月二十日までに別表の申告書を一月一日（賦課期日）現在の住所々在地の市町村長に提出すること

号において住民税課税方式の概要が述べられましたので今回は改正法の内容に重要な申告義務について述べてみましょう。

申告義務制度化の主旨

今回の地方税法の一部改正に伴ない住民税の課税方式が全面的に改正されたことはすでに前に述べたところでありますがその中で特に住民税の申告制度が法定化されたということは地方自治の本旨に照らし地方税制の自主性を図ると共に所得税の影響をできる限り遮断し独自の制度がとられたのであります。

従来市町村民税は市町村内に住所を有し市町村民税の均等割及び所得割の納税義務を有する者について納税義務者の所得金額等の課税上必要な事項については条例の定めるところによって申告義務を課することができるものとされていたのでありますが所得税については納税義務を負わないが市町村民税では納税義務を有する者が増加することが予



尚改正法は昭和三十七年度より実施されますので皆様にはお忘れなく提出期限の三月二十日までには必ず提出下さるよう今からお願いいたします。

統合中学校建設工事進む

校舎中学光町進む建設

町民の絶大な御理解と御支援の下に着手しました光町の統合中学校建設も着々進捗して参りますが、建設も着々進捗して参りますが、建設も着々進捗して参りますが、